

2017年3月期 第1四半期 決算説明資料

相鉄ホールディングス株式会社

2016年7月29日

<http://www.sotetsu.co.jp/ir/index.html>
証券コード【9003】

2017/3期 第1四半期 決算の概要【B/S】

連結財務状況

(百万円)

	2016年 3月末	2016年 6月末			摘要
			増減額	増減率(%)	
流動資産	61,966	93,149	31,182	50.3	現金及び預金 + 34,091、たな卸資産 3,761
固定資産	501,277	498,973	2,303	0.5	
資産合計	563,244	592,123	28,878	5.1	
流動負債	132,232	147,915	15,682	11.9	短期借入金 + 11,956
固定負債	317,620	328,577	10,956	3.4	社債 + 15,000
負債合計	449,853	476,493	26,639	5.9	
純資産合計	113,390	115,629	2,239	2.0	
負債・純資産合計	563,244	592,123	28,878	5.1	
自己資本	110,912	113,196	2,284	2.1	
自己資本比率(%)	19.7	19.1	0.6pt	-	
有利子負債	314,856	337,252	22,396	7.1	

2017/3期 第1四半期 決算の概要【P/L】

連結業績

(百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	65,697	66,490	793 (1.2%)	運輸業 + 66 流通業 353 不動産業 + 326 ホテル業 + 791 その他 45
営業利益	8,849	9,389	539 (6.1%)	運輸業 + 186 流通業 30 不動産業 + 21 ホテル業 + 369 その他 + 8
経常利益	8,092	8,708	616 (7.6%)	営業外収益 + 5 営業外費用 70
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	4,058	5,427	1,368 (33.7%)	
1株当たり 四半期純利益	8.28円	11.08円	2.80円	

2017/3期 第1四半期 セグメント別決算【運輸業】

運輸業

(百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	9,797	9,863	66 (0.7%)	
営業利益	2,623	2,810	186 (7.1%)	
<鉄道業>				
輸送人員	千人	千人	増減率(%)	
定期外	19,888	20,081	1.0%	【定期】通勤 + 1.0% 通学 0.4%
定期	38,788	39,058	0.7%	
計	58,676	59,140	0.8%	
旅客収入	百万円	百万円	増減率(%)	
定期外	3,888	3,934	1.2%	【定期】通勤 + 0.9% 通学 0.3%
定期	3,940	3,971	0.8%	
計	7,829	7,905	1.0%	

2017/3期 第1四半期 セグメント別決算【流通業】

流通業 (百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	27,182	26,828	353 (1.3%)	砂利類販売業の売上減少
営業利益	522	491	30 (5.8%)	スーパーマーケット業 新規店舗開業による費用の増加

スーパーマーケット業売上高 既存店比 + 2.4%

2017/3期 第1四半期 セグメント別決算【不動産業】

不動産業

(百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	18,013	18,339	326 (1.8%)	分譲業：分譲戸数の増加
営業利益	4,620	4,642	21 (0.5%)	
<分譲業・賃貸業別>				
【営業収益】				
分譲業	8,128	8,767	638	(主な引渡物件)「グレースシア海老名」「グレースシアシティ川崎大師河原」
賃貸業	9,947	9,637	310	
【営業利益】				
分譲業	816	1,118	301	
賃貸業	3,804	3,524	280	

(戸)

【分譲戸数】	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減	摘要
マンション	115	181	66	
戸建	8	15	6	
計	123	196	72	

2017/3期 第1四半期 セグメント別決算【ホテル業】

ホテル業

(百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	8,655	9,447	791 (9.1%)	「ホテルサンルート大阪なんば」開業による売上増加
営業利益	965	1,334	369 (38.3%)	

【客室稼働率・平均客室単価】		2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減
客室稼働率 (%)	相鉄フレッサイン	89.7	88.5	1.2pt
	サンルート()	86.9	84.0	2.9pt
	横浜ベイシェラトン	92.1	90.0	2.1pt
平均客室単価 (円)	相鉄フレッサイン	9,271	9,551	280 (3.0%)
	サンルート()	9,667	10,562	895 (9.3%)
	横浜ベイシェラトン	17,196	17,811	615 (3.6%)

() サンルートの客室稼働率・平均客室単価は、直営ホテル・運営受託ホテル17店(前年は16店)の指標となります。

2017/3期 第1四半期 セグメント別決算【その他】

その他 (百万円)

	2016/3 第1四半期	2017/3 第1四半期	増減 (%)	摘要
営業収益	5,123	5,078	45 (0.9%)	
営業利益	79	87	8 (10.2%)	

2017/3期 予想【P/L】

連結業績

(百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	258,430	257,400	1,030 (0.4%)	運輸業 + 222 流通業 1,711 不動産業 3,314 ホテル業 + 3,568 その他 185
営業利益	31,129	29,000	2,129 (6.8%)	運輸業 + 88 流通業 + 89 不動産業 2,299 ホテル業 + 104 その他 132
経常利益	27,916	25,900	2,016 (7.2%)	営業外収益 5 営業外費用 219
親会社株主に 帰属する 当期純利益	13,693	14,000	306 (2.2%)	
1株当たり 当期純利益	27.95円	28.57円	0.62円	
設備投資	20,403	23,903	3,499 (17.2%)	運輸業 + 4,342 流通業 36 不動産業 2,770 ホテル業 + 1,861 その他 + 35
減価償却費	15,889	16,343	453 (2.9%)	

2017/3期 セグメント別 予想【運輸業】

運輸業 (百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	38,777	39,000	222 (0.6%)	
営業利益	7,911	8,000	88 (1.1%)	
設備投資	5,397	9,739	4,342 (80.5%)	(2017/3予想の主な内容) 星川・天王町立体交差事業、いずみ野・南万騎が原駅舎リニューアル、デザインブランドアッププロジェクトに伴う車両・駅舎のリニューアル 他
減価償却費	6,226	6,255	29 (0.5%)	
<鉄道業>				
輸送人員	千人	千人	増減率(%)	
定期外	80,245	80,698	0.6%	【定期】通勤 + 0.5% 通学 + 2.6%
定期	148,786	150,202	1.0%	
計	229,032	230,900	0.8%	
旅客収入	百万円	百万円	増減率(%)	
定期外	15,697	15,766	0.4%	【定期】通勤 + 0.5% 通学 + 3.0%
定期	15,346	15,452	0.7%	
計	31,043	31,219	0.6%	

2017/3期 セグメント別 予想【流通業】

流通業 (百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	110,511	108,800	1,711 (1.5%)	砂利類販売業の売上減少
営業利益	2,010	2,100	89 (4.5%)	
設備投資	1,737	1,701	36 (2.1%)	(2017/3予想の主な内容) ローゼン店舗新設 他
減価償却費	782	905	122 (15.7%)	

スーパーマーケット業売上高 既存店比 +0.4%

2017/3期 セグメント別 予想【不動産業】

不動産業

(百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	63,914	60,600	3,314 (5.2%)	分譲業：分譲戸数の減少、1戸あたり販売価格の低下
営業利益	16,299	14,000	2,299 (14.1%)	
設備投資	11,082	8,311	2,770 (25.0%)	(2017/3予想の主な内容) いずみ野駅北口地区リノベーション、南万騎が原リノベーション 他
減価償却費	6,499	6,897	398 (6.1%)	
<分譲業・賃貸業別>				
【営業収益】				
分譲業	23,776	20,700	3,076	(主な引渡物件)「グレースィアシティ川崎大師河原」
賃貸業	40,346	40,100	246	
【営業利益】				
分譲業	2,145	1,100	1,045	
賃貸業	14,154	12,900	1,253	

(戸)

【分譲戸数】	2016/3 実績	2017/3 予想	増減	摘要
マンション	339	302	37	
戸建	29	49	19	
計	368	351	17	

2017/3期 セグメント別 予想【ホテル業】

ホテル業

(百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	36,031	39,600	3,568 (9.9%)	新規店舗開業による売上増加
営業利益	4,195	4,300	104 (2.5%)	
設備投資	2,084	3,946	1,861 (89.3%)	(2017/3予想の主な内容) 「フレッサイн京都駅八条口」新設、「フレッサイн東京田町」改装改修 他
減価償却費	1,996	1,983	13 (0.7%)	

【客室稼働率・平均客室単価】		2016/3 実績	2017/3 予想	増減
客室稼働率 (%)	相鉄フレッサイн	90.6	88.6	2.0pt
	サンルート()	86.8	87.1	0.3pt
	横浜ベイシェラトン	92.1	89.1	3.0pt
平均客室単価 (円)	相鉄フレッサイн	9,392	9,753	361 (3.8%)
	サンルート()	10,079	10,273	194 (1.9%)
	横浜ベイシェラトン	17,832	18,318	486 (2.7%)

() サンルートの客室稼働率・平均客室単価は、直営ホテル・運営受託ホテル17店の指標となります。

2017/3期 セグメント別 予想【ホテル業】

フレッサイン 開業予定

	店舗名	客室数	開業年月
-	相鉄フレッサイン 新橋日比谷口 別館	71室	2016年10月1日
17号店	相鉄フレッサイン 銀座七丁目	286室	2016年10月1日
18号店	(仮称)相鉄フレッサイン 湯島上野広小路	155室	2017年 秋
19号店	(仮称)相鉄フレッサイン 銀座3丁目	147室	2017年 冬
20号店	(仮称)相鉄フレッサイン 京都四条烏丸	140室	2017年 春
21号店	(仮称)相鉄フレッサイン 六本木	201室	2017年 秋
22号店	(仮称)相鉄フレッサイン 京都駅八条口	138室	2017年 春
23号店	(仮称)相鉄フレッサイン 錦糸町	281室	2017年 秋
24号店	(仮称)相鉄フレッサイン 大阪淀屋橋北浜	244室	2018年 秋

2017/3期 セグメント別 予想【その他】

その他 (百万円)

	2016/3 実績	2017/3 予想	増減 (%)	摘要
営業収益	22,085	21,900	185 (0.8%)	
営業利益	632	500	132 (21.0%)	
設備投資	169	204	35 (20.8%)	
減価償却費	512	422	89 (17.5%)	



SOTETSU

ときめきと やすらぎをつなぐ

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合がありますことをご了承ください。